



第11回パラレル脳研究部門 勉強会・セミナー

神経活動可視化のための 蛍光プローブの開発と応用



演者: 坂本 雅行 先生

京都大学大学院生命科学研究科 特定准教授



日時: 2023年3月9日(木)16:00~17:00
野田キャンパス7号館7404教室

※他キャンパス向けにZoomでライブ配信いたします。→



高次脳機能のメカニズムを解明するためには、関連する個々のニューロンの活動やそのネットワークを高次空間分解能で理解する必要があります。脳内の神経活動をリアルタイムに計測する方法として、電極を使った電気生理学的手法だけでなく、ニューロンの電氣的活動を光学シグナルに変換し可視化する技術が広く用いられています。近年では、細胞内カルシウムイオン濃度の変動から神経活動を計測するカルシウムイメージングに加えて、ニューロンの膜電位変化を可視化する膜電位イメージングも可能となってきています。本セミナーでは、我々のグループでおこなっているこれら神経活動を可視化するためのプローブ開発とその応用例について、最新の知見を紹介します。

本セミナーは学部生、大学院生の聴講も歓迎します

主催: パラレル脳センシング技術研究部門

東京理科大学における脳研究の学際的な連携基盤の構築を目指し2016年度に発足した脳学際研究部門 (BIRD) をより発展させるために2021年度に設立された新しい部門。学内の工・先進工・理工・薬学部・生命研および学外の研究機関から構成される。

本講演は公開セミナーです。聴講希望の方は世話人までメールでご連絡ください。必要な情報を折り返しお伝えします

世話人: 先進工学部生命システム工学科 鈴木敢三 kanzo.suzuki@rs.tus.ac.jp

